

第1回 習志野・八千代・船橋地区地域協議会 次第

日 時 令和5年8月21日(月) 午後2時から
場 所 千葉工業大学津田沼キャンパス
5号館6階会議室

- 1 開 会
- 2 委員紹介
- 3 教育委員会挨拶
- 4 座長選出
- 5 議 事
 - (1) 地域協議会設置の趣旨
 - (2) 「県立高校改革推進プラン」及び「第1次実施プログラム」について
 - (3) 習志野・八千代・船橋地区の県立高校の現状と課題
 - (4) 質疑
 - (5) その他
- 6 報告・連絡
- 7 閉 会

【資料】

- 資料1 習志野・八千代・船橋地区地域協議会 委員名簿
- 資料2 習志野・八千代・船橋地区地域協議会 設置要綱
- 資料3 「県立高校改革推進プラン」及び「第1次実施プログラム」について
- 資料4 習志野・八千代・船橋地区地域協議会 基礎資料
 - 第1回出席者名簿
 - 第1回座席表

【参考】

- 1 第3期千葉県教育振興基本計画
次世代へ光り輝く「教育立県ちば」プラン（概要版）
- 2 県立高校改革推進プラン（本冊子及び要約版）
- 3 県立高校改革推進プラン・第1次実施プログラム（本冊子及び要約版）
- 4 県立学校改革推進プラン・第1次～第4次実施プログラム（要約版）
- 5 公立高等学校所在図（令和4年4月）
- 6 千葉県高等学校所在図（令和4年4月）

習志野・八千代・船橋地区地域協議会 委員名簿

50音順、敬称略

氏 名	所 属
今 井 弘	船橋市立前原中学校 校長
海 老 原 隆 夫	船橋市学校運営協議会 委員（船橋市推薦）
大 羽 聡	学校法人聖書学園千葉英和高等学校 校長
奥 村 統 一	船橋市 建設局都市計画部都市計画課長
古 賀 毅	千葉工業大学 創造工学部教授
兒 玉 健 司	八千代市教育委員会 学務課長
周 郷 寿 雄	八千代商工会議所 会頭（八千代市推薦）
竹 内 千 博	葛南教育事務所 所長
田 島 正 則	船橋市教育委員会 管理部教育総務課長
寺 嶋 耕 一	習志野市教育委員会 学校教育部学校教育課主任管理主事
藤 原 友 哉	習志野市 政策経営部総合政策課長
御 園 生 洋 一	県立津田沼高等学校 校長
三 代 川 誠 一	習志野市P T A連絡協議会 会長（習志野市推薦）
八 巻 憲 一	八千代市P T A連絡協議会 会長
山 本 博 章	八千代市 企画部次長（企画経営課長事務取扱）

習志野・八千代・船橋地区地域協議会設置要綱

(目 的)

第1条 県立高校改革推進プランを踏まえ、地域における今後の学校の在り方などについて意見を聴くため、地域協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

なお、協議会は、習志野・八千代・船橋地区における今後の学校の在り方などについての意見聴取を目的とするものであることから、地方自治法第138条の4第3項の規定に基づき、法律又は条例により設置された附属機関ではない。

(構 成)

第2条 協議会は、委員15名程度で組織する。

2 委員は、原則として以下に掲げる者とする。

(1) 学識経験者

(2) 地域関係者

(3) 私学関係者

(4) 教育関係者

(5) その他千葉県教育委員会教育長（以下、「教育長」という。）が必要と認めた者

3 委員の任期は、令和6年3月31日までとする。

(運 営)

第3条 協議会に座長を置く。

2 座長は、委員の互選により定める。

3 座長は、協議会の進行を行う。

4 座長に事故あるとき、又は欠けたときは、座長が指名した者が、その職務を代理する。

5 協議会は、必要に応じて教育長が招集する。

(庶 務)

第4条 協議会に係る庶務は、千葉県教育庁企画管理部教育政策課（以下、「教育政策課」という。）が行う。

(その他)

第5条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、教育政策課が別に定める。

附 則

この要綱は、令和5年6月28日から施行する。

第1回 習志野・八千代・船橋地区 地域協議会

「県立高校改革推進プラン」及び 「第1次実施プログラム」について

令和5年8月21日(月) 14:00～
千葉工業大学



みんなで取り組む
千葉の教育

千葉県教育庁企画管理部
教育政策課高校改革推進室

1

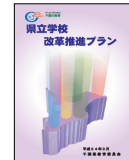
I これまでの高校再編について

1 再編の経緯

「県立高等学校再編計画」 (平成14年11月策定) 「県立学校改革推進プラン」 (平成24年3月策定)

目標年次 平成14年度～23年度

目標年次 平成24年度～令和3年度



学科設置や統合等の再編中心 コースなどの魅力づくりが中心

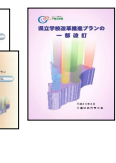
2

2 計画の性格

- ・ 具体計画は、**実施プログラム**により実施
- ・ 必要に応じた見直しを考慮

「県立高等学校再編計画」

「県立学校改革推進プラン」



第1期実施プログラム：H14.11策定
第2期実施プログラム：H16. 5策定
第3期実施プログラム：H18.12策定

第1次実施プログラム：H24.3策定
第2次実施プログラム：H26.3策定
第3次実施プログラム：H28.3策定
第4次実施プログラム：H30.3策定

一部改訂
H30.3策定

3

3 「県立学校改革推進プラン」

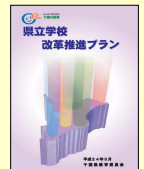
実施プログラムの主な内容

○魅力ある高等学校づくり

- ・ 社会のニーズに対応したコースの設置
教員基礎コース(4校) 保育基礎コース(2校)
医療・福祉系コース(8校) 工業系コース(2校) 等
- ・ 理数科の設置(2校)
- ・ 連携組織(コンソーシアム)の設置(工業、農業)
- ・ 総合学科の設置(全日2校、定時1校)
- ・ 中高一貫教育校の設置(1校)
- ・ 地域連携アクティブスクールの設置(4校)

○適正規模・適正配置

- ・ 全日制3組統合(125校→121校)
- ・ 三部制定時制高校の設置(1校)



4

II 「県立高校改革推進プラン」について



令和3年6月～令和4年1月
次期プラン策定懇談会開催
令和3年9月～10月
地域協議会を5か所で開催
令和3年12月～1月
パブリックコメント実施

令和4年3月
県立高校改革推進プラン策定

今後10年間の県立高校改革に関する
基本的な考え方を示す

5

1 県立高等学校の現状と課題

(1) 生徒のニーズの多様化

- 高校進学率 **98.9%**
- 経済的、社会的に様々な困難を抱えた生徒の増加
- 日本語指導が必要な生徒の増加

(2) キャリア教育・職業教育の充実

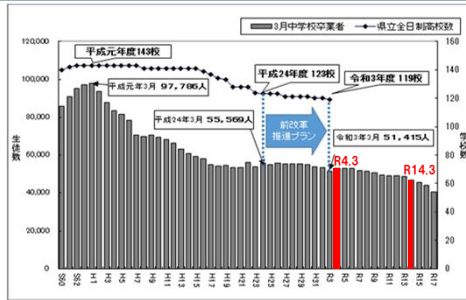
- 高校卒業後の進路内訳
 - ・ 進学…約 **74%** (大学、専門学校等)
 - ・ 就職…約 **17%** (およそ5,500人)
- 農業、工業、水産、介護、保育分野等で
さらなる担い手の育成が必要



6

(3) 人口の減少

○中卒者数が10年後には現在より**約6,200人減少**



《本県の中学校卒業生数及び県立全日制高校校数の推移》

7

2 4つの計画実施上の重点事項

- (1) 全ての高校の魅力化と学びの改革
・ **スクールポリシー**を基点に推進
- (2) キャリア教育と職業教育の充実
・ **高校が小・中学校のキャリア教育を支援**
→ 職業系専門学科への理解を深める
・ **時代や社会が求める人材の育成**
- (3) 学校間連携
・ 学校、学科の垣根を越えた連携を推進
- (4) 戦略的な広報
・ **小・中学校等との連携**を視野に展開

8

3 4つの基本的コンセプト (目指すべき県立高等学校像)

- (1) 予測困難な時代の中で、生徒が主役となり、**未来を切り拓く力を育む学校**
- (2) 各校の特色化を進め、生徒・教職員が生き生きと活動して、**「自信」を育む学校**
- (3) 一人一人の可能性を広げ、地域から世界まで**様々な舞台で活躍できる生徒を育てる学校**
- (4) 身近な課題を探究するなど、地域との絆を深め、**地域とともに発展する学校**

9

4 8つの改革の方向性

- (1) 学習意欲を喚起し、**可能性や能力を最大限に伸長する学び**への転換
- (2) Society5.0※に対応した**新時代に求められる探究的な学び**の推進
※ 仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会
- (3) 普通科を含めた全生徒の**キャリア教育と職業教育の充実**
- (4) 共生社会の実現や**多様な学習ニーズに対応した教育**の推進

10

4 8つの改革の方向性

- (5) スクール・ポリシー※に基づく**各校の魅力化・特色化と効果的な学校運営**の推進
※ 各学校における教育活動の指針となる3つの方針
・ 育成をめざす資質・能力に関する方針
・ 教育課程に関する方針
・ 入学者の受入れに関する方針
- (6) 生徒が生き生きと学ぶことができる**教育環境の整備**
- (7) **地域や企業、教育機関等と連携・協働し**、身近な課題解決を考える学びなどの充実
- (8) **地域の特性に配慮し**、地域の振興に寄与する**高校の在り方や適正配置**の検討

11

5 魅力ある県立高校づくりの推進

【キャリア教育の推進】

- **求められる人材の育成に向けたコース**の拡充・設置
→ 医師・教員・保育士・介護従事者等
- **理数教育拠点校**の設置
- 時代のニーズを踏まえた新たなコースや学び
→ **農業経営者の育成**など
- **工業系コンソーシアム**の活性化
- **起業家精神を有する人材**の育成
- **福祉人材育成のためコンソーシアム**を設置

プランの
ポイント

12

【総合学科】

- 新たに5校程度に設置
 - ・ **STEAM教育**※の導入
 - ・ 幅広い学びのニーズに対応した魅力ある系列
 - ※ 科学 (Science)、技術 (Technology)、工学 (Engineering)、アート (Art)、数学 (Mathematics) の5つの領域を対象とした教科等横断的な学習

【社会のニーズに対応した教育】

- **単位制高校**※を3校程度拡充
 - ・ 進学指導重点校などに**大規模な単位制高校**の設置
 - ※ 学年による教育課程の区分を設けず、決められた単位を修得すれば卒業が認められる高校
- **地域連携アクティブスクール**を4校程度拡充
 - ・ 学び直しや実践的なキャリア教育の推進

プランのポイント

13

6 県立高校の適正規模・適正配置

都市部 (第1学区～第3学区)

郡部 (第4学区～第9学区)

14

○適正規模

都市部：1学年あたり **6～8** 学級

郡部：1学年あたり **4～8** 学級

○適正配置

今後10年で中学校卒業生数が**約6,200人**減少
→ 活力ある教育活動の維持のため **10組程度の統合**を予定

都市部：**多様な学び**への変換
新たなタイプの学校への再編

郡部：**学校・地域の状況等に配慮**して検討

プランのポイント

15

【パブリックコメントの主な意見】

一定程度の規模は**不可欠**である

郡部については、**地域との十分な話し合い**が必要
過疎地域の特例について検討してほしい

16

Ⅲ 『第1次実施プログラム』について

令和4年10月
第1次実施プログラムを策定

- ・ 県立高校改革推進プランの**具体計画**
- ・ **12の再編項目**について**18校が対象**
- ・ **今後の統合の考え方**を示す

県立高校改革推進プラン
第1次実施プログラム

令和4年10月
千葉県教育委員会

17

第1次実施プログラム概要

1 既存のコース等の設置拡充概要

(1) 教員基礎コース	国府台・成東・大多喜
(2) 保育基礎コース	鎌ヶ谷西・土気
(3) 医療系コース	小見川
(4) グローバルスクール	松戸国際
(5) 福祉コース	船橋豊富
(6) 総合学科	匝瑳
(7) 地域連携アクティブスクール	行徳・市原
(8) 通信制協力校	銚子商業

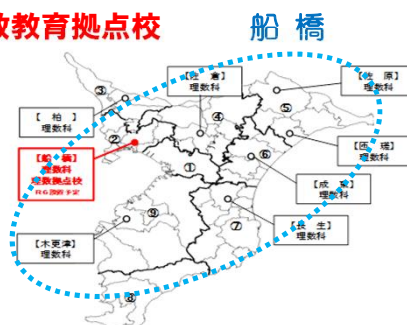
18

2 新たな学びの導入

- 19

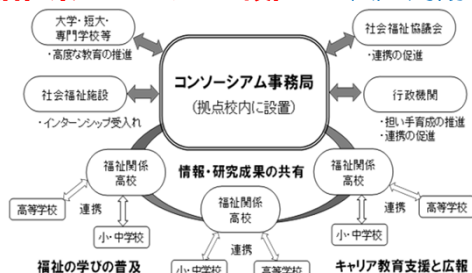
3 連携の推進

- 20



3 連携の推進

- 21



4 適正規模・適正配置

【都市部】

- 適正配置を考慮しながら規模を最適化
特色や個性を持った、より魅力ある学校に再編

4 適正規模・適正配置

通学の利便性、地元からの進学状況を踏まえ

地域連携協働校に指定された高校も含め、
生徒募集において著しく困難が生じる場合は、統合も検討

○再編対象校

- 24

習志野・八千代・船橋地区地域協議会

【基礎資料】

1 習志野・八千代・船橋地区の県立高校15校の現状	2
(1) 地区における学校所在地	2
(2) 県立高校15校について	3
ア 概要（全日制）	3
イ 概要（定時制）	11
ウ 沿革	12
エ 募集学級数の推移	16
(3) 入試の状況	17
(4) 進路の状況（令和4年3月卒業生徒）	17
2 習志野・八千代・船橋地区の現状と今後の見通し	18
(1) 地区の中学校卒業生の進路状況等	18
ア 地区の公立中学校卒業生数と、第2学区の県立高校全日制への進学者数の推移	18
イ 自治体別 公立中学校卒業生の進路先	19
①習志野市	19
②八千代市	19
③船橋市	20
④地区全体	20
ウ 生徒の流出入状況（令和4年3月 国公立中学校卒業生）	21
(2) 地区の国公立中学校卒業生数の推移と見通し	22

【参考】各校の概要・沿革の掲載ページ

校名	概要	沿革
八千代	3	12
八千代東	3	12
八千代西	4	12
津田沼	4	12
実籾	5	13
船橋【全日制】	5	13
薬園台	6	13
船橋東	6	14

校名	概要	沿革
船橋啓明	7	14
船橋芝山	7	14
船橋二和	8	14
船橋古和釜	8	15
船橋法典	9	15
船橋豊富	9	15
船橋北	10	15
船橋【定時制】	11	13

※掲載しているデータは、特別な記載がない限り令和4年度のデータである。

また、確定値ではない場合がある。

1 習志野・八千代・船橋地区の県立高校15校の現状

(1) 地区における学校所在地

●県立高校	八千代 八千代東 八千代西 津田沼 実籾 船橋(全定併置) 薬園台 船橋東 船橋啓明 船橋芝山 船橋二和 船橋古和釜 船橋法典 船橋豊富 船橋北
○市立高校	市立習志野 市立船橋
▲私立高校	東葉(全通併置) 日本大学習志野 千葉日本大学第一 東京学館船橋 中山学園(通信制) 東邦大学付属東邦 千葉英和 八千代松陰 秀明大学学校教師学部附属秀明八千代



(2) 県立高校15校について

ア 概要 (全日制)

学校名	八千代	八千代東
所在地	八千代市勝田台南 1-1-1	八千代市村上 881-1
交通手段	京成本線勝田台駅 徒歩 5 分	東葉高速線村上駅 徒歩 20 分
設置年度	昭和 27 年	昭和 52 年
R4(R5)学年別 学科・学級数	普通 6, 6, 7 家政 1 体育 1 (普通 6 家政 1 体育 1)	普通 8, 7, 8 (普通 8, 8, 7)
R 4 全校生徒数	987 (512 . 475)	850 (401 . 449)
1 学年 (男. 女)	320 (172 . 148)	294 (148 . 146)
2 学年 (男. 女)	314 (168 . 146)	253 (110 . 143)
3 学年 (男. 女)	353 (172 . 181)	303 (143 . 160)
居住市町村別 生徒数 (割合)	船橋市 197 (20.0%) 八千代市 191 (19.4%) 千葉市 133 (13.5%) 佐倉市 127 (12.9%) 上位 5 自治体 習志野市 80 (8.1%)	八千代市 332 (39.1%) 船橋市 172 (20.2%) 佐倉市 147 (17.3%) 習志野市 77 (9.1%) 千葉市 68 (8.0%)
第 2 学区 生徒数 (割合)	557 (56.4%)	595 (70.0%)
地区内 生徒数 (割合)	468 (47.4%)	581 (68.4%)
部活動・部員数及び 加入率(R3)	運動部 601 文化部 259 加入率 87.1%	運動部 217 文化部 156 加入率 43.9%
進路状況 (R4.3)	大学進学 (うち 4 年大) 295 (83.1%) 293 (82.5%) 専修学校 29 (8.2%) 職業能力校 0 (0.0%) 就職 3 (0.8%) その他 28 (7.9%)	139 (45.4%) 121 (39.5%) 133 (43.5%) 0 (0.0%) 8 (2.6%) 26 (8.5%)
教職員数 (本務者)	校長 1 名 教頭 2 名 教諭等 59 名 養護教諭 2 名 実習助手 2 名 事務職員 5 名 技能員等 1 名	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 50 名 養護教諭 2 名 実習助手 1 名 事務職員 4 名
	合計 72 名	合計 59 名
校地面積	敷地全体 0 保有建物 18,712 保有運動場 25,823 実習地他 0 借用地 0	敷地全体 44,502 保有建物 15,368 保有運動場 6,883 実習地他 0 借用地 22,251
再編歴		

学校名	八千代西	津田沼
所在地	八千代市吉橋 2405-1	習志野市秋津 5-9-1
交通手段	東葉高速線八千代緑が丘駅 バス 7 分 徒歩 10 分	JR 総武線津田沼駅 バス 10 分
設置年度	昭和 55 年	昭和 53 年
R4(R5)学年別 学科・学級数	普通 5, 4, 5 (普通 5, 5, 4)	普通 8 (普通 8)
R 4 全校生徒数	470 (256 . 214)	951 (453 . 498)
1 学年 (男. 女)	170 (81 . 89)	320 (152 . 168)
2 学年 (男. 女)	149 (81 . 68)	315 (144 . 171)
3 学年 (男. 女)	151 (94 . 57)	316 (157 . 159)
居住市町村別 生徒数 (割合)	八千代市 228 (48.5%) 船橋市 100 (21.3%) 千葉市 51 (10.9%) 佐倉・習志野 各 38 (各 8.1%) 上位 5 自治体 市川市 4 (0.9%)	船橋市 336 (35.3%) 八千代市 158 (16.6%) 習志野市 130 (13.7%) 千葉市 91 (9.6%) 佐倉市 85 (8.9%)
第 2 学区 生徒数 (割合)	371 (78.9%)	726 (76.3%)
地区内 生徒数 (割合)	366 (77.9%)	624 (65.6%)
部活動・部員数及び 加入率(R3)	運動部 80 文化部 56 加入率 28.9%	運動部 390 文化部 306 加入率 73.2%
進路状況 (R4.3)	大学進学 (うち 4 年大) 28 (17.6%) 23 (14.5%) 専修学校 48 (30.2%) 職業能力校 1 (0.6%) 就職 67 (42.1%) その他 15 (9.4%)	286 (80.6%) 280 (78.9%) 21 (5.9%) 0 (0.0%) 5 (1.4%) 43 (12.1%)
教職員数 (本務者)	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 37 名 養護教諭 1 名 実習助手 1 名 事務職員 4 名 合計 45 名	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 52 名 養護教諭 3 名 実習助手 1 名 事務職員 5 名 技能員等 1 名 合計 64 名
校地面積	敷地全体 44,993 保有建物 13,999 保有運動場 30,994 実習地他 0 借用地 0	敷地全体 48,798 保有建物 19,128 保有運動場 29,670 実習地他 0 借用地 0
再編歴		H12-音楽コースを設置

学校名	実籾	船橋
所在地	習志野市実籾本郷 22-1	船橋市東船橋 6-1-1
交通手段	京成本線実籾駅 徒歩 12 分	JR 総武線東船橋駅 徒歩 7 分
設置年度	昭和 58 年	大正 9 年
R4(R5)学年別 学科・学級数	普通 8 (普通 8)	普通 8 理数 1 (普通 8 理数 1)
R 4 全校生徒数	942 (429 . 513)	1,074 (632 . 442)
1 学年 (男. 女)	320 (149 . 171)	360 (213 . 147)
2 学年 (男. 女)	313 (149 . 164)	358 (208 . 150)
3 学年 (男. 女)	309 (131 . 178)	356 (211 . 145)
居住市町村別 生徒数 (割合)	船橋市 324 (34.4%) 八千代市 211 (22.4%) 習志野市 175 (18.6%) 千葉市 157 (16.7%) 上位 5 自治体 佐倉市 40 (4.2%)	船橋市 286 (26.6%) 市川市 158 (14.7%) 千葉市 117 (10.9%) 習志野市 79 (7.4%) 八千代・松戸 各 67 (各 6.2%)
第 2 学区 生徒数 (割合)	734 (77.9%)	716 (66.7%)
地区内 生徒数 (割合)	710 (75.4%)	432 (40.2%)
部活動・部員数及び 加入率(R3)	運動部 344 文化部 213 加入率 59.1%	運動部 581 文化部 602 加入率 110.1%
進路状況 (R4.3)	大学進学 (うち 4 年大) 160 (53.2%) 専修学校 143 (47.5%) 職業能力校 113 (37.5%) 就職 0 (0.0%) その他 9 (3.0%) 19 (6.3%)	298 (82.5%) 296 (82.0%) 0 (0.0%) 0 (0.0%) 1 (0.3%) 62 (17.2%)
教職員数 (本務者)	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 52 名 養護教諭 3 名 実習助手 1 名 事務職員 6 名 技能員等 1 名 合計 65 名	校長 1 名 教頭 2 名 教諭等 71 名 養護教諭 2 名 実習助手 3 名 事務職員 6 名 合計 85 名
校地面積	敷地全体 43,651 保有建物 11,648 保有運動場 31,785 実習地他 218 借用地 0	敷地全体 41,464 保有建物 15,210 保有運動場 26,254 実習地他 0 借用地 0
再編歴		H21-単位制へ移行 R 6-理数教育拠点校

学校名	薬園台	船橋東
所在地	船橋市薬円台 5-34-1	船橋市芝山 2-13-1
交通手段	新京成線習志野駅 徒歩 5 分	新京成線高根木戸駅 徒歩 20 分
設置年度	昭和 38 年	昭和 47 年
R4(R5)学年別 学科・学級数	普通 7 園芸 1 (普通 7 園芸 1)	普通 8 (普通 8)
R 4 全校生徒数	941 (454 . 487)	954 (393 . 561)
1 学年 (男. 女)	312 (147 . 165)	319 (135 . 184)
2 学年 (男. 女)	317 (151 . 166)	317 (118 . 199)
3 学年 (男. 女)	312 (156 . 156)	318 (140 . 178)
居住市町村別 生徒数 (割合)	船橋市 353 (37.5%) 市川市 133 (14.1%) 松戸市 84 (8.9%) 習志野市 71 (7.5%)	船橋市 344 (36.1%) 市川市 174 (18.2%) 習志野市 80 (8.4%) 八千代・浦安 各 77 (各 8.1%)
上位 5 自治体	浦安市 66 (7.0%)	鎌ヶ谷市 47 (4.9%)
第 2 学区 生徒数 (割合)	763 (81.1%)	793 (83.1%)
地区内 生徒数 (割合)	480 (51.0%)	501 (52.5%)
部活動・部員数及び 加入率(R3)	運動部 486 文化部 301 加入率 83.6%	運動部 602 文化部 305 加入率 95.1%
進路状況 (R4.3)	大学進学 (うち 4 年大) 241 (79.3%) 241 (79.3%) 専修学校 10 (3.3%) 職業能力校 0 (0.0%) 就職 12 (3.9%) その他 41 (13.5%)	267 (83.4%) 266 (83.1%) 1 (0.3%) 0 (0.0%) 2 (0.6%) 50 (15.6%)
教職員数 (本務者)	校長 1 名 教頭 2 名 教諭等 56 名 養護教諭 2 名 実習助手 4 名 事務職員 5 名	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 53 名 養護教諭 1 名 実習助手 1 名 事務職員 5 名
	合計 70 名	合計 62 名
校地面積	敷地全体 52,229 保有建物 27,759 保有運動場 14,723 実習地他 9,747 借用地 0	敷地全体 42,394 保有建物 16,037 保有運動場 26,357 実習地他 0 借用地 0
再編歴		

学校名	船橋啓明	船橋芝山
所在地	船橋市旭町 333	船橋市芝山 7-39-1
交通手段	東武野田線塚田駅 徒歩 15 分	東葉高速線飯山満駅 徒歩 11 分
設置年度	平成 23 年	昭和 53 年
R4(R5)学年別 学科・学級数	普通 8, 7, 8 (普通 8, 8, 7)	普通 8 (普通 8)
R 4 全校生徒数	890 (512 . 378)	948 (635 . 313)
1 学年 (男. 女)	320 (163 . 157)	321 (223 . 98)
2 学年 (男. 女)	255 (153 . 102)	311 (208 . 103)
3 学年 (男. 女)	315 (196 . 119)	316 (204 . 112)
居住市町村別 生徒数 (割合)	船橋市 445 (50.0%) 鎌ヶ谷市 119 (13.4%) 市川市 88 (9.9%) 習志野市 81 (9.1%) 上位 5 自治体 浦安市 38 (4.3%)	船橋市 492 (51.9%) 八千代市 278 (29.3%) 習志野市 78 (8.2%) 市川市 29 (3.1%) 佐倉・鎌ヶ谷 各 19 (各 2.0%)
第 2 学区 生徒数 (割合)	706 (79.3%)	895 (94.4%)
地区内 生徒数 (割合)	557 (62.6%)	848 (89.5%)
部活動・部員数及び 加入率(R3)	運動部 443 文化部 175 加入率 69.4%	運動部 496 文化部 229 加入率 76.5%
進路状況 (R4.3)	大学進学 (うち 4 年大) 240 (77.4%) 専修学校 230 (74.2%) 職業能力校 50 (16.1%) 就職 1 (0.3%) その他 3 (1.0%) 16 (5.2%)	大学進学 (うち 4 年大) 230 (73.7%) 専修学校 223 (71.5%) 職業能力校 58 (18.6%) 就職 0 (0.0%) その他 1 (0.3%) 23 (7.4%)
教職員数 (本務者)	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 60 名 養護教諭 2 名 実習助手 1 名 事務職員 4 名 合計 69 名	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 53 名 養護教諭 2 名 実習助手 1 名 事務職員 5 名 技能員等 1 名 合計 64 名
校地面積	敷地全体 44,592 保有建物 14,410 保有運動場 23,232 実習地他 6,950 借用地 0	敷地全体 43,432 保有建物 15,202 保有運動場 15,200 実習地他 13,030 借用地 0
再編歴	H23 船橋西と船橋旭の統合 船橋啓明高校へ 船橋西の校舎を使用 単位制を導入	

学校名	船橋二和	船橋古和釜
所在地	船橋市二和西 1-3-1	船橋市古和釜町 586
交通手段	新京成線二和向台駅 徒歩 20 分	新京成線北習志野駅 バス 10 分徒歩 2 分
設置年度	昭和 54 年	昭和 55 年
R4(R5)学年別 学科・学級数	普通 8, 7, 8 (普通 8, 8, 7)	普通 6 (普通 6)
R 4 全校生徒数	862 (469 . 393)	669 (402 . 267)
1 学年 (男. 女)	299 (170 . 129)	236 (154 . 82)
2 学年 (男. 女)	257 (126 . 131)	210 (127 . 83)
3 学年 (男. 女)	306 (173 . 133)	223 (121 . 102)
居住市町村別 生徒数 (割合)	船橋市 513 (59.5%) 鎌ケ谷市 193 (22.4%) 松戸市 49 (5.7%) 白井市 37 (4.3%) 上位 5 自治体 習志野市 19 (2.2%)	船橋市 398 (59.5%) 習志野市 96 (14.3%) 千葉市 52 (7.8%) 八千代市 48 (7.2%) 鎌ケ谷市 31 (4.6%)
第 2 学区 生徒数 (割合)	602 (69.8%)	570 (85.2%)
地区内 生徒数 (割合)	543 (63.0%)	542 (81.0%)
部活動・部員数及び 加入率(R3)	運動部 262 文化部 195 加入率 53.0%	運動部 182 文化部 45 加入率 33.9%
進路状況 (R4.3)	大学進学 (うち 4 年大) 134 (43.9%) 117 (38.4%) 専修学校 140 (45.9%) 職業能力校 0 (0.0%) 就職 18 (5.9%) その他 13 (4.3%)	20 (9.7%) 15 (7.2%) 94 (45.4%) 0 (0.0%) 76 (36.7%) 17 (8.2%)
教職員数 (本務者)	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 50 名 養護教諭 2 名 実習助手 1 名 事務職員 4 名 合計 59 名	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 48 名 養護教諭 1 名 実習助手 1 名 事務職員 4 名 合計 56 名
校地面積	敷地全体 47,367 保有建物 17,493 保有運動場 29,874 実習地他 0 借用地 0	敷地全体 42,633 保有建物 23,615 保有運動場 19,018 実習地他 0 借用地 0
再編歴		H27-地域連携アクティブスクールに指定

学校名	船橋法典	船橋豊富
所在地	船橋市藤原 4-1-1	船橋市豊富町 656-8
交通手段	JR 武蔵野線船橋法典駅 徒歩 25 分	新京成線三咲駅 バス 20 分徒歩 3 分
設置年度	昭和 56 年	昭和 58 年
R4(R5)学年別 学科・学級数	普通 6, 5, 6 (普通 6, 6, 5)	普通 4, 4, 5 (普通 4, 4, 4)
R 4 全校生徒数	659 (327 . 332)	334 (188 . 146)
1 学年 (男. 女)	238 (108 . 130)	84 (39 . 45)
2 学年 (男. 女)	189 (99 . 90)	113 (66 . 47)
3 学年 (男. 女)	232 (120 . 112)	137 (83 . 54)
居住市町村別 生徒数 (割合)	船橋市 277 (42.0%) 市川市 187 (28.4%) 鎌ヶ谷市 67 (10.2%) 松戸市 49 (7.4%) 上位 5 自治体 習志野市 27 (4.1%)	船橋市 186 (55.7%) 八千代市 37 (11.1%) 鎌ヶ谷市 27 (8.1%) 白井市 22 (6.6%) 千葉市 19 (5.7%)
第 2 学区 生徒数 (割合)	550 (83.5%)	247 (74.0%)
地区内 生徒数 (割合)	308 (46.7%)	232 (69.5%)
部活動・部員数及び 加入率(R3)	運動部 285 文化部 147 加入率 65.6%	運動部 64 文化部 41 加入率 31.4%
進路状況 (R4.3)	大学進学 (うち 4 年大) 59 (25.5%) 専修学校 105 (45.5%) 職業能力校 2 (0.9%) 就職 36 (15.6%) その他 13 (5.6%)	20 (14.4%) 19 (13.7%) 43 (30.9%) 0 (0.0%) 63 (45.3%) 13 (9.4%)
教職員数 (本務者)	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 45 名 養護教諭 2 名 実習助手 1 名 事務職員 4 名 技能員等 1 名 合計 55 名	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 40 名 養護教諭 1 名 実習助手 1 名 事務職員 3 名 合計 47 名
校地面積	敷地全体 42,400 保有建物 22,000 保有運動場 20,400 実習地他 0 借用地 0	敷地全体 44,588 保有建物 19,000 保有運動場 25,588 実習地他 0 借用地 0
再編歴		H3-情報コースを設置 H15-福祉コースを設置(学校独自) R5-福祉コースを設置(県教委)

学校名	船橋北		
所在地	船橋市神保町 133-1		
交通手段	新京成線三咲駅 バス 10 分徒歩 6 分		
設置年度	昭和 60 年		
R4(R5)学年別 学科・学級数	普通 6, 5, 6 (普通 5, 6, 5)		
R 4 全校生徒数	556	(	277 . 279)
1 学年 (男. 女)	149	(	72 . 77)
2 学年 (男. 女)	180	(	93 . 87)
3 学年 (男. 女)	227	(	112 . 115)
居住市町村別 生徒数 (割合)	船橋市	281	(50.5%)
	鎌ヶ谷市	54	(9.7%)
	松戸市	43	(7.7%)
	八千代市	39	(7.0%)
	上位 5 自治体	33	(5.9%)
第 2 学区 生徒数 (割合)	411 (73.9%)		
地区内 生徒数 (割合)	353 (63.5%)		
部活動・部員数及び 加入率(R3)	運動部 285	文化部 65	加入率 62.9%
進路状況 (R4.3)	大学進学 (うち 4 年大)	70	(34.3%)
		66	(32.4%)
	専修学校	87	(42.6%)
	職業能力校	0	(0.0%)
	就職	41	(20.1%)
	その他	6	(2.9%)
教職員数 (本務者)	校長 1 名	教頭 1 名	
	教諭等 43 名	養護教諭 1 名	
	実習助手 1 名	事務職員 4 名	
	合計 51 名		
校地面積	敷 地 全 体	40,002	
	保 有 建 物	15,321	
	保有運動場	24,681	
	実 習 地 他	0	
	借 用 地	0	
再編歴			

イ 概要（定時制）

学校名	船橋（定時制）
所在地	船橋市東船橋 6-1-1
交通手段	JR 総武線東船橋駅 徒歩 7 分
設置年度	昭和 25 年 定時制設置
学年別 学科・学級数	【R4】総合 3(1 年)普通 4(2, 3, 4 年) 【R5】総合 3(1, 2 年) 普通 4(3, 4 年)
R 4 全校生徒数	232 (147 . 85)
1 学年 (男. 女)	65 (39 . 26)
2 学年 (男. 女)	56 (33 . 23)
3 学年 (男. 女)	59 (40 . 19)
4 学年 (男. 女)	52 (35 . 17)
居住市町村別 生徒数 (割合)	船橋市 98 (42.2%) 千葉市 30 (12.9%) 八千代市 28 (12.1%) 市川市 23 (9.9%) 上位 5 自治体 佐倉市 13 (5.6%)
第 2 学区 生徒数 (割合)	171 (73.7%)
地区内 生徒数 (割合)	138 (59.5%)
部活動・部員数及び 加入率(R3)	運動部 35 文化部 0 加入率 15.1%
進路状況 (R4.3)	大学進学 (うち 4 年大) 7 (14.9%) 4 (8.5%) 専修学校 9 (19.1%) 職業能力校 0 (0.0%) 就職 17 (36.2%) その他 14 (29.8%)
教職員数 (本務者)	教頭 1 名 教諭等 31 名 養護教諭 1 名 実習助手 1 名 事務職員 3 名 合計 37 名
校地面積	敷 地 全 体 41,464 保 有 建 物 15,210 保有運動場 26,254 実 習 地 他 0 借 用 地 0
再編歴	R4-行徳定時制と統合、総合学科設置

ウ 沿革

各学校の令和4年度学校要覧より抜粋

八千代			八千代東		
昭 27	4.24	開校並びに入学式举行	昭 51	12.21	八千代市村上に創立
昭 32	12.1	開校5周年記念式举行	千葉県立八千代東高等学校と称す		
昭 36	4.1	千葉県佐倉東高等学校、大和田分校と改称	昭 52	1.21	制服・校章の制定
昭 37	4.1	八千代校舎と改称		4.12	開校式及び第一回入学式举行
昭 41	4.1	千葉県立八千代高等学校として独立		6.13	校歌を歌う集いの開催
平 19	7.18	開校54周年 独立40周年記念式典	平 9	12.3	二十周年記念式典举行
平 22	11.1	教育功労者賞 団体の部 受賞	平 15	8	インターンシップ事業を開始
			平 19	10.26	三十周年記念式典举行
			平 25	7.12	N I E実践推進校
八千代西			津田沼		
昭 55	4.15	開校 第1回入学式举行 校旗披露 校歌発表	昭 53	4.15	開校式・第1回入学式を習志野市立習志野高等学校で举行
昭 57	10.30	校舎落成記念式典举行	昭 55	9.20	校舎落成・校歌制定記念式典を举行
昭 60	4.1	文部省指定「勤労体験学習研究校」(昭和60.61年度)	昭 62	9~12	創立10周年記念事業(記念庭園工事竣工、記念講演会、記念誌発行)を実施
昭 61	11.6	「勤労体験学習」研究発表	平 9	11.15	創立20周年記念式典举行
平 2	10.27	創立10周年記念式典举行	平 10	3.10	創立20周年記念誌『風よ光よ』発行
平 8	4.1	エイズ教育(性教育)推進地域研究推進校、「学校保健」研究指定校(～平成10年)	平 19	11.13	創立30周年記念式典举行
平 12	11.15	創立20周年記念式典举行	平 20	3.7	創立30周年記念誌『風よ光よ』発行
平 13	4.9	「朝の10分間読書」開始	令 4	3.9	第42回卒業証書授与式を举行
平 14	4.9	新制服実施			
平 14	4.23	千葉県教育委員会「平成14・15年度高校生インターンシップ推進事業」研究指定校(～平成15年)			
平 22	10.21	創立30周年記念式典举行			
平 28	4.1	「平成28年度福祉教育推進校」指定			
令 3	3.1	創立40周年記念誌発行			

実 績			船 橋		
昭 58	4. 7	開校式・第 1 回入学式を習志野文化ホールで挙行	大 7	9	賀川宣勝(教育家)により東華学校として発足。
	11. 5	校旗披露・校歌発表式典挙行	対 9	10	千葉健吉(神官)東華学校を引継ぎ、船橋中学院と改称。この年をもって本校創立の年とする。
平 5	10. 23	創立 10 周年記念式典挙行			現在地に移転。
平 15	11. 12	創立 20 周年記念式典挙行	大 13	7	
平 25	11. 15	創立 30 周年記念式典挙行	昭 4	3	中学校令による学校として認可
				4	財団法人船橋中学校となる
			昭 15	4	船橋市立船橋中学校となる
				5. 15	開校記念式典挙行、以後この日を創立記念日とする
			昭 23	4	学制改革により、千葉県立船橋高等学校として再発足
			昭 24		女生徒初入学。校章制定。
			昭 25	4	市町村組合習志野農業高等学校を併合し習志野校舎と称し、農業科を置く。
			昭 27		校歌発表会
			昭 38	4	習志野校舎、新設の薬園台高等学校に併合される
			昭 44	4	全日制の課程理数科設置
			昭 45	11	創立 50 周年新築校舎落成記念式典挙行
			平 2	11	創立 70 周年記念式典挙行
			平 4	4	定時制の課程、文部省「社会の変化に対応した新しい学校運営等に関する調査研究協力校」の指定を受ける(～平成 5 年度)
			平 11	7	第 1 回オーストラリア短期留学
			平 12	11	創立 80 周年記念式典挙行
			平 15	11	「進学指導重点校」指定を受ける
			平 21	4	スーパー・サイエンス・ハイスクール(SSH)研究指定校
					2 学期制、単位制へ
			平 23	5	創立 90 周年記念式典挙行
			平 26	4	スーパー・サイエンス・ハイスクール(SSH)研究指定校、二期目の指定
			平 31	4	スーパー・サイエンス・ハイスクール(SSH)研究指定校、三期目の指定
			令 2	4	創立 100 周年(公立移管 80 周年)
				11	創立 100 周年記念式典挙行

薬園台

昭 38	4. 1	開校 県立船橋高等学校習志野校舎に在学する生徒を編入
	4. 15	第 1 回入学式 以後開校記念日とする。
昭 40	3. 20	校歌制定

船橋東			船橋啓明		
昭 47	4. 1	学校開設	昭 50	4	船橋西高校開校
	4. 15	開校式・第 1 回入学式	昭 51	4	船橋旭高校開校
昭 48	3. 23	校歌制定披露	平 19	4. 1	船橋西高校・船橋旭高校統合 準備室設置
	4. 15	創立記念日 制定		5. 11	第 1 回統合準備室会議
昭 42	11. 1	創立 5 周年・校舎落成記念式典挙行	平 22	6. 29	校名を「千葉県立船橋啓明高等学 校」に決定
昭 58	3. 9	創立 10 周年記念式典挙行・記念誌発 行	平 23	3. 11	第 20 回統合準備室会議
平 4	7. 16	「特色ある学校づくり」推進校に指 定される。 -国際交流活動等を通した国際理解教 育-		4. 6	開校式 普通科
	11. 7	創立 20 周年記念式典挙行・記念誌発 行		11. 21	開校記念式典
平 7	6. 7	千葉県高等学校国際交流事業指定校 となる			
平 7	8. 14	ニュージーランド、クラヌイカレッ ジとの姉妹校提携			
平 9	9. 18	創立 25 周年記念講演			
	11. 19	創立 25 周年記念誌発行			
平 14	11. 9	創立 30 周年記念式典 創立 30 周年記念講演			
平 24	11. 27	創立 40 周年記念式典 創立 40 周年記念講演 創立 40 周年記念誌発行			
令 4	4. 1	学校運営協議会が設置され、コミュ ニティ・スクールとなる			
船橋芝山			船橋二和		
昭 53	4. 15	開校式・入学式を県立船橋東高等学 校において挙行	昭 54	4. 14	開校式並びに昭和 54 年度入学式を船 橋市民文化ホールで挙行
	5. 4	排水工事、グラウンド整備完了。 この日を開校記念日とする。	昭 55	4. 12	校旗・校歌披露式典 挙行
昭 54	3. 26	本校舎へ移転	昭 59	11. 9	創立 5 周年記念式典 挙行
	4. 8	昭和 54 年度入学式を県立船橋東高等 学校において挙行(校旗披露)	平元	11. 17	創立 10 周年記念式典 挙行
昭 58	5. 19	創立 5 周年記念音楽鑑賞会(ニューフ ィルハーモニーオーケストラ)を体育 館において開催	平 11	11. 20	創立 20 周年記念式典 挙行
昭 59	3. 9	創立 5 周年記念誌発刊	平 21	11. 19	創立 30 周年記念事業 実施
昭 64	5. 28	創立 10 周年記念式典を挙行 創立 10 周年記念ビデオ 「芝山台地とひとつになって」完成	平 27	12. 17	キャリア教育優良校として 文部科学大臣表彰 受賞
平 20	3. 1	30 周年記念誌発行			

船橋古和釜			船橋豊富		
昭 55	4. 15	開校式並びに昭和 55 年度入学式を船橋市立古和釜中学校にて挙行	昭 58	4. 7	開校式並びに昭和 58 年度入学式を船橋市民文化ホールにおいて挙行。
昭 57	11. 22	校舎落成記念式典挙行		11. 6	校旗・校歌制定、体育館落成記念式典挙行
平 2	11. 30	創立 10 周年記念誌発行	平元	4. 1	情報コース開設
平 3	4. 1	女子制服を改定	平 3	4. 1	千葉県教育委員会「特色ある学校づくり」指定校となる。 (平成 3・4 年度)
平 6	4. 1	男子制服を改定	平 4	4. 1	千葉県教育委員会研究指定校(学習指導)となる。(平成 4・5 年度)
平 9	4. 1	スポーツ健康コース、国際教養コースの設置	平 5	12. 17	創立 10 周年記念式典を挙行
平 12	11. 18	創立 20 周年記念式典挙行	平 6	4. 1	平成 6 年度第 43 回読売教育賞最優秀賞(算数・数学教育部門)受賞
平 13	2. 28	創立 20 周年記念誌発行		11. 1	平成 6 年度千葉県教育功労者(学校教育の部・団体)の表彰を受ける
平 22	11. 5	創立 30 周年記念式典挙行、創立 30 周年記念誌発行	平 7	3. 24	教育功労者表彰記念ブロンズ像(薫風)並びにタイムカプセル埋設
平 26	3. 20	「地域連携アクティブスクール」の設置決定	平 9	4. 1	千葉県教育委員会「夢を育む教育推進県立学校」指定校となる (平成 9 年度)
平 29	1. 17	キャリア教育推進校として、平成 28 年度文部科学大臣表彰受賞	平 13	4. 1	千葉県教育委員会「高校生インターンシップ推進事業研究指定校」 となる(平成 13・14 年度)
船橋法典			平 14	4. 1	千葉県教育委員会「さわやか高等学校推進事業」指定校となる (平成 14・15 年度) 文部科学省「豊かな体験活動推進事業」研究指定校となる (平成 14・15 年度)
昭 56	4. 10	開校式・第 1 回入学式を船橋市立法田中学校において挙行	平 15	4. 1	福祉コース開設
平 3	10. 30	創立 10 周年記念式典挙行	平 17	4. 1	文部科学省「豊かな体験活動推進事業」(「命の大切さを学ばせる体験活動に関する調査研究」)指定校となる (平成 17・18 年度)
平 13	11. 16	創立 20 周年記念式典挙行	平 19	4. 1	千葉県教育委員会「体力づくり推進モデル校」に認定される (平成 19・20・21 年度)
平 23	11. 12	創立 30 周年記念式典挙行	平 22	4. 1	千葉県教育委員会「特別支援教育推進校」指定校となる (平成 22, 23 年度)
船橋北			平 24	4. 1	千葉県知事より 介護員養成研修事業者の指定を受ける
昭 60	4. 10	開校式、第 1 回入学式を船橋市立八木が谷中学校において挙行	平 26	4. 1	千葉県教育委員会「確かな学びの早道『読書』事業実践協力校となる (平成 26 年度)
平元		文部省「奉仕等体験学習」研究指定校(～平成 2 年)	平 27	4. 1	千葉県「高校生介護等体験特別事業指定校」となる(平成 27・28・29 年度)
平 3		千葉県教育委員会「教育放送」研究指定校(～平成 4 年)			
平 8		千葉県教育委員会「学校体育」研究指定校(～平成 10 年)			
平 13		千葉県教育委員会「高校生インターンシップ推進事業」研究指定校(～平成 14 年)			
平 17		文部科学省「全国のかつ総合的な学力調査の実施に係る研究」研究指定校			
平 27		千葉県教育委員会「特色ある道德教育推進校」研究指定校			
	11. 13	創立 30 周年記念式典を挙行			

工 募集学級数の推移

課程	学校名	学科名	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
全 日 制	八千代	普 通	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6
		家 政	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		体 育	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	八千代東	普 通	8	8	9	9	8	8	8	7	8	8
	八千代西	普 通	5	5	5	5	5	5	5	4	5	5
	津田沼	普 通	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8
	実籾	普 通	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8
	船橋	普 通	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
		理 数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	葉園台	普 通	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
		園 芸	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	船橋東	普 通	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	船橋啓明	普 通	9	8	9	8	8	8	8	7	8	8
	船橋芝山	普 通	9	9	8	8	9	8	8	8	8	8
	船橋二和	普 通	8	9	9	8	8	8	8	7	8	8
	船橋古和釜	普 通	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	船橋法典	普 通	6	6	6	6	6	6	6	5	6	6
	船橋豊富	普 通	6	6	6	6	6	6	5	4	4	4
	船橋北	普 通	6	6	6	6	6	6	6	5	6	5
	合 計		115	115	116	114	114	112	110	102	108	107
定 時 制	船橋	普 通	3	3	3	3	3	3	3	3	－	－
		総 合	－	－	－	－	－	－	－	－	3	3
	合 計		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

※船橋高校定時制の課程、普通科は令和4年度に募集停止し、総合学科の募集を開始した。

※都市部における適正規模の下限である6学級に学校全体で満たない年度のセルを灰色にしている。(全日制のみ)

(3) 入試の状況

学校名	学科名	令和3年度入学者選抜						令和4年度入学者選抜						令和5年度入学者選抜					
		定員	募集人員	志願者数	倍率	許可候補者数	充足率	定員	募集人員	志願者数	倍率	許可候補者数	充足率	定員	募集人員	志願者数	倍率	許可候補者数	充足率
八千代	普通	240	240	347	1.45	240	100%	240	240	358	1.49	240	100%	240	240	334	1.39	240	100%
	家政	40	40	42	1.05	40	100%	40	40	40	1.00	40	100%	40	40	45	1.13	40	100%
	体育	40	40	45	1.13	40	100%	40	40	50	1.25	40	100%	40	40	43	1.08	40	100%
八千代東	普通	280	280	255	0.91	255	91%	320	320	295	0.92	294	92%	320	320	279	0.87	310	97%
八千代西	普通	160	160	183	1.14	160	100%	200	200	170	0.85	171	86%	200	200	123	0.62	126	63%
津田沼	普通	320	320	504	1.58	320	100%	320	320	515	1.61	320	100%	320	320	462	1.44	322	101%
実 粉	普通	320	320	360	1.13	320	100%	320	320	361	1.13	320	100%	320	320	380	1.19	320	100%
船橋【全日制】	普通	320	320	563	1.76	320	100%	320	320	587	1.83	320	100%	320	320	569	1.78	320	100%
	理数	40	40	65	1.63	40	100%	40	40	67	1.68	40	100%	40	40	67	1.68	40	100%
薬園台	普通	280	280	359	1.28	280	100%	280	280	394	1.41	280	100%	280	280	409	1.46	280	100%
	園芸	40	40	44	1.10	40	100%	40	40	28	0.70	30	75%	40	40	48	1.20	40	100%
船橋東	普通	320	320	415	1.30	320	100%	320	320	375	1.17	320	100%	320	320	500	1.56	320	100%
船橋啓明	普通	280	280	255	0.91	257	92%	320	320	341	1.07	320	100%	320	320	329	1.03	320	100%
船橋芝山	普通	320	320	316	0.99	316	99%	320	320	394	1.23	320	100%	320	320	380	1.19	320	100%
船橋二和	普通	280	280	261	0.93	264	94%	320	320	291	0.91	299	93%	320	320	304	0.95	321	100%
船橋古和釜	普通	240	240	232	0.97	233	97%	240	240	232	0.97	234	98%	240	240	214	0.89	217	90%
船橋法典	普通	200	200	194	0.97	193	97%	240	240	238	0.99	238	99%	240	240	202	0.84	216	90%
船橋豊富	普通	160	160	122	0.76	129	81%	160	160	83	0.52	84	53%	160	160	58	0.36	57	36%
船橋北	普通	200	200	188	0.94	187	94%	240	240	142	0.59	150	63%	200	200	140	0.70	154	77%
船橋【定時制】	普通	120	120	60	0.50	59	49%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	総合学科	-	-	-	-	-	-	120	120	55	0.46	61	51%	120	120	33	0.28	44	37%

1. 定員：第1学年募集定員(40名×募集学級数)
2. 募集人員：募集定員より併設中からの内部進学者分の人数を除いたものである。
3. 許可候補者数：一般入学者選抜、2次募集(定員を満たさなかった場合に行われる選抜)等で入学許可候補者となった者の数である
4. 充足率：定員に対する入学許可候補者数であり、 $\text{入学許可候補者数} \div \text{定員} \times 100$ で算出した

(4) 進路の状況 (令和4年3月卒業生徒)

学 校 名	八 千 代	八千代東	八千代西	津 田 沼	実 粉	船 橋 【全日制】	薬 園 台	船 橋 東
大学進学	295	139	28	286	160	298	241	267
(うち4年大)	293	121	23	280	143	296	241	266
専修学校	29	133	48	21	113	0	10	1
職業能力校	0	0	1	0	0	0	0	0
就職	3	8	67	5	9	1	12	2
その他	28	26	15	43	19	62	41	50
卒業者計	355	306	159	355	301	361	304	320

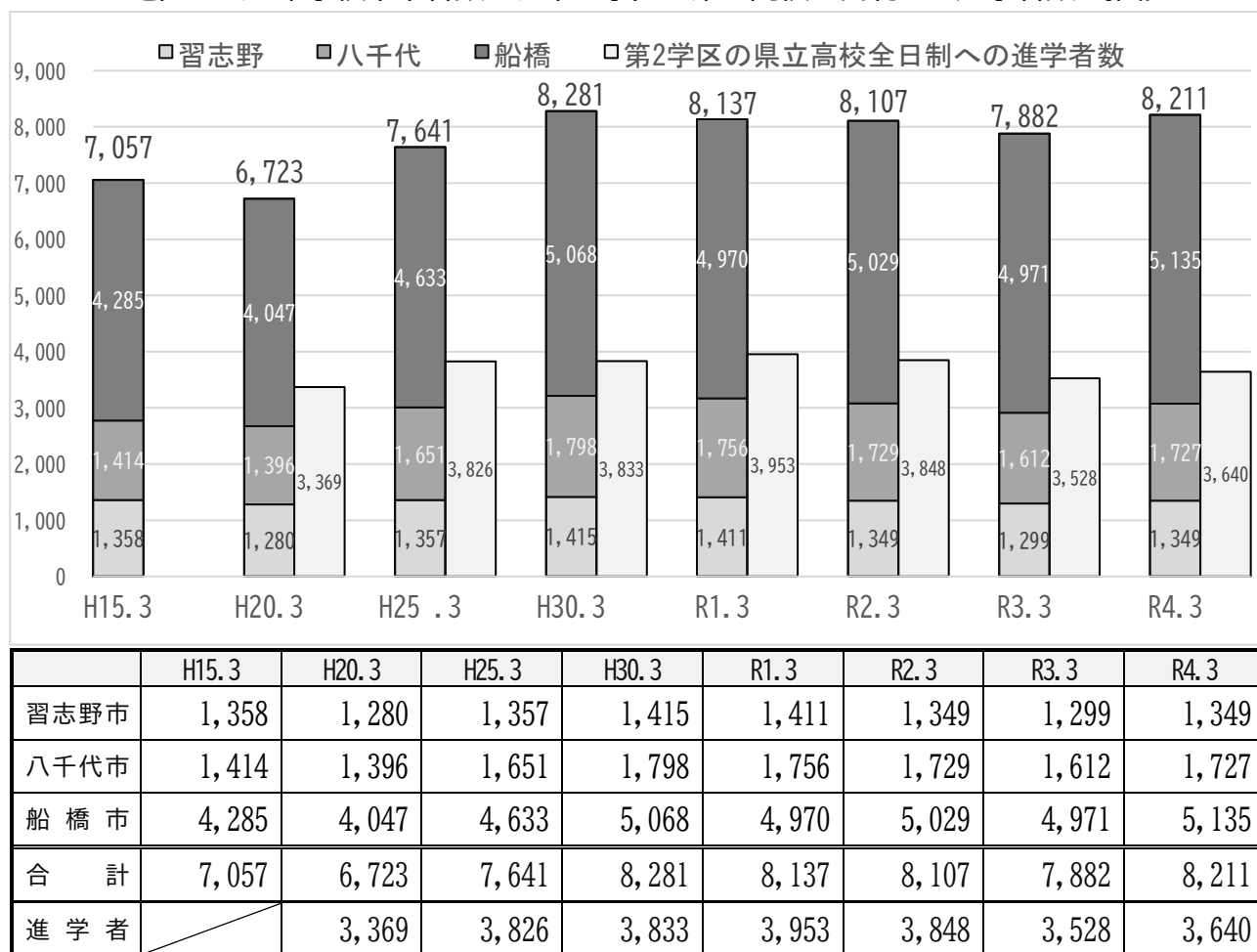
学 校 名	船 橋 啓 明	船 橋 芝 山	船 橋 二 和	船橋古和釜	船 橋 法 典	船 橋 豊 富	船 橋 北	船 橋 【定時制】
大学進学	240	230	134	20	75	20	70	7
(うち4年大)	230	223	117	15	59	19	66	4
専修学校	50	58	140	94	105	43	87	9
職業能力校	1	0	0	0	2	0	0	0
就職	3	1	18	76	36	63	41	17
その他	16	23	13	17	13	13	6	14
卒業者計	310	312	305	207	231	139	204	47

出典：令和4年度進路状況調査を基に教育政策課にて算出

2 習志野・八千代・船橋地区の現状と今後の見通し

(1) 地区の中学校卒業者の進路状況等

ア 地区の公立中学校卒業者と、第2学区の県立高校全日制への進学者数の推移



※ H15.3の進学者数はデータが存在しないため、掲載していない。

出典：中学校卒業者数は令和4年12月公表の学校基本調査（文部科学省）より、進学者数は、進路状況調査を基に教育政策課にて算出。ともに公立中学校からの卒業生、進学者の数である。

イ 自治体別 公立中学校卒業者の進路先

①習志野市

中学校卒業者の進路先

進路先	人数	割合
高校【全日制】	1,190	88.2%
うち公立	781	57.9%
うち私立	409	30.3%
高校【定時制】	3	0.2%
高校【通信制】	22	1.6%
高等専門学校	4	0.3%
特別支援学校	14	1.0%
県外へ進学	110	8.2%
進学以外	6	0.4%
合計	1,349	100.0%

全日制公立高校進学者 781 名の進学先学区の内訳

学区	公立高校所在市町	進学者	割合
第1学区	千葉	173	22.2%
第2学区	八千代、習志野、船橋、市川、浦安、松戸	550	70.4%
第2学区	鎌ヶ谷、柏、流山、野田、我孫子	10	1.3%
第4学区	白井、印西、成田、富里、佐倉、八街、四街道	48	6.1%
第5学区	香取、多古、銚子、旭、匝瑳	0	0.0%
第6学区	山武、東金、大網白里、九十九里	0	0.0%
第7学区	茂原、一宮、大多喜、いすみ	0	0.0%
第8学区	鴨川、南房総、館山	0	0.0%
第9学区	富津、木更津、君津、袖ヶ浦、市原	0	0.0%
合計		781	100.0%

②八千代市

中学校卒業者の進路先

進路先	人数	割合
高校【全日制】	1,532	88.7%
うち公立	1,065	61.7%
うち私立	467	27.0%
高校【定時制】	11	0.6%
高校【通信制】	83	4.8%
高等専門学校	5	0.3%
特別支援学校	15	0.9%
県外へ進学	63	3.6%
進学以外	18	1.0%
合計	1,727	100.0%

全日制公立高校進学者 1,065 名の進学先学区の内訳

学区	公立高校所在市町	進学者	割合
第1学区	千葉	198	18.6%
第2学区	八千代、習志野、船橋、市川、浦安、松戸	703	66.0%
第2学区	鎌ヶ谷、柏、流山、野田、我孫子	7	0.7%
第4学区	白井、印西、成田、富里、佐倉、八街、四街道	154	14.5%
第5学区	香取、多古、銚子、旭、匝瑳	1	0.1%
第6学区	山武、東金、大網白里、九十九里	1	0.1%
第7学区	茂原、一宮、大多喜、いすみ	0	0.0%
第8学区	鴨川、南房総、館山	1	0.1%
第9学区	富津、木更津、君津、袖ヶ浦、市原	0	0.0%
合計		1,065	100.0%

③船橋市

中学校卒業者の進路先

進路先	人数	割合
高校【全日制】	4,379	85.3%
うち公立	2,991	58.2%
うち私立	1,388	27.0%
高校【定時制】	50	1.0%
高校【通信制】	195	3.8%
高等専門学校	15	0.3%
特別支援学校	48	0.9%
県外へ進学	406	7.9%
進学以外	42	0.8%
合計	5,135	100.0%

全日制公立高校進学者 **2,991** 名の進学先学区の内訳

学区	公立高校所在市町	進学者	割合
第1学区	千葉	260	8.7%
第2学区	八千代、習志野、船橋、市川、浦安、松戸	2,387	79.8%
第2学区	鎌ヶ谷、柏、流山、野田、我孫子	250	8.4%
第4学区	白井、印西、成田、富里、佐倉、八街、四街道	85	2.8%
第5学区	香取、多古、銚子、旭、匝瑳	5	0.2%
第6学区	山武、東金、大網白里、九十九里	1	0.0%
第7学区	茂原、一宮、大多喜、いすみ	0	0.0%
第8学区	鴨川、南房総、館山	1	0.0%
第9学区	富津、木更津、君津、袖ヶ浦、市原	2	0.1%
合計		2,991	100.0%

④地区全体

中学校卒業者の進路先

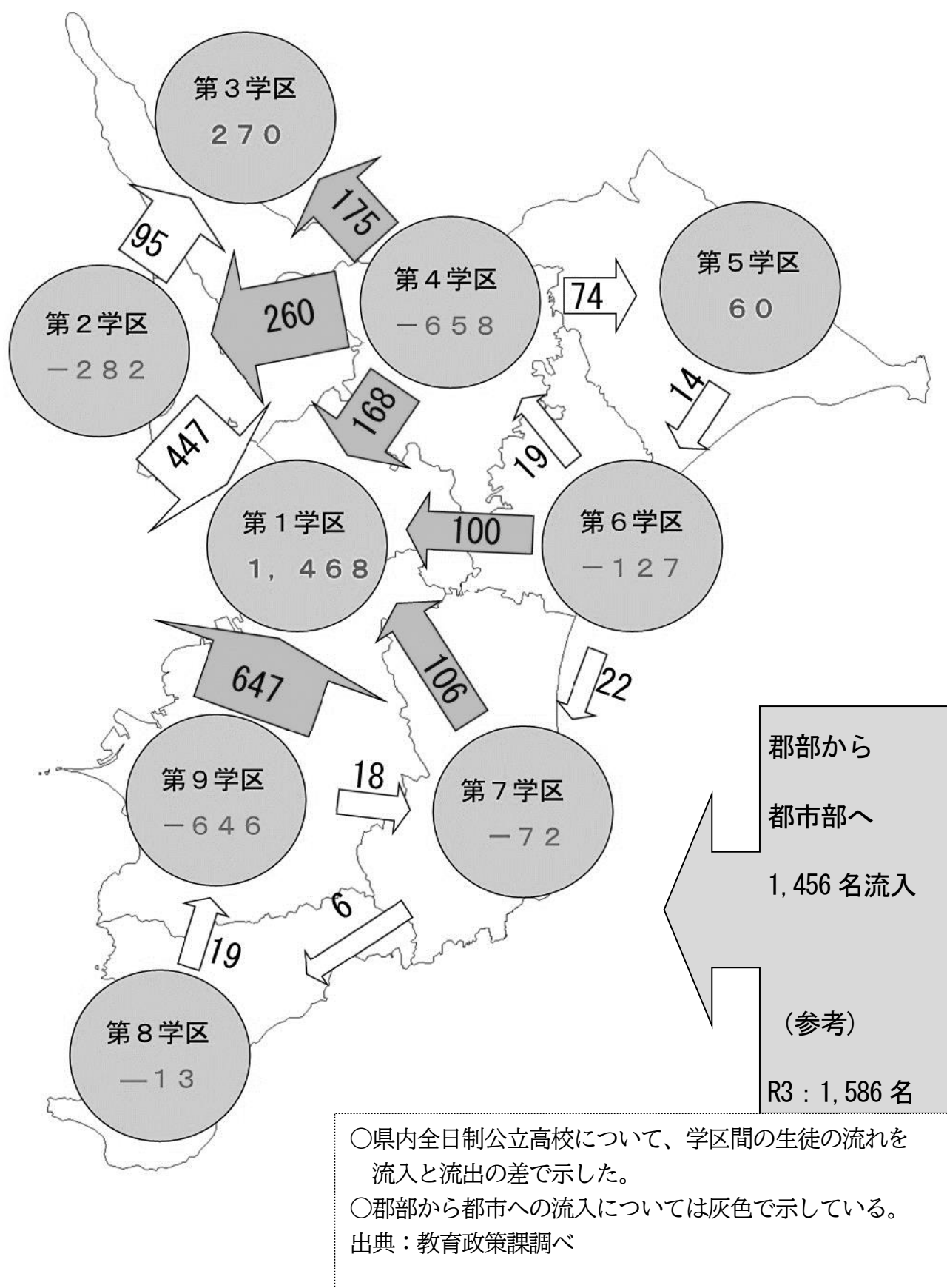
進路先	人数	割合
高校【全日制】	7,101	86.5%
うち公立	4,837	58.9%
うち私立	2,264	27.6%
高校【定時制】	64	0.8%
高校【通信制】	300	3.7%
高等専門学校	24	0.3%
特別支援学校	77	0.9%
県外へ進学	579	7.1%
進学以外	66	0.8%
合計	8,211	100.0%

全日制公立高校進学者 **4,837** 名の進学先学区の内訳

学区	公立高校所在市町	進学者	割合
第1学区	千葉	631	13.0%
第2学区	八千代、習志野、船橋、市川、浦安、松戸	3,640	75.3%
第2学区	鎌ヶ谷、柏、流山、野田、我孫子	267	5.5%
第4学区	白井、印西、成田、富里、佐倉、八街、四街道	287	5.9%
第5学区	香取、多古、銚子、旭、匝瑳	6	0.1%
第6学区	山武、東金、大網白里、九十九里	2	0.0%
第7学区	茂原、一宮、大多喜、いすみ	0	0.0%
第8学区	鴨川、南房総、館山	2	0.0%
第9学区	富津、木更津、君津、袖ヶ浦、市原	2	0.0%
合計		4,837	100.0%

出典:令和4年度進路状況調査を基に教育政策課にて作成

ウ 生徒の流出入状況（令和4年3月 国公立中学校卒業生）



(2) 地区の国公立中学校卒業生数の推移と見通し

現在の学年 卒業年月	中3 R6.3	中2 R7.3	中1 R8.3	小6 R9.3	小5 R10.3	小4 R11.3	小3 R12.3	小2 R13.3	小1 R14.3	5歳 R15.3
習志野市	1,664	1,700	1,615	1,728	1,659	1,656	1,701	1,733	1,621	1,558
八千代市	1,972	1,925	1,830	1,776	1,817	1,713	1,765	1,799	1,738	1,601
船橋市	5,463	5,431	5,438	5,396	5,267	5,164	5,098	5,110	4,898	4,631
合 計	9,099	9,056	8,883	8,900	8,743	8,533	8,564	8,642	8,257	7,790

出典：学校基本調査（文部科学省）及び千葉県年齢別町丁字別人口調査（千葉県総合企画部統計課）を基に令和4年3月に教育政策課にて作成

